



勝浦市太極拳サークル

新規会員随時募集中

美心会だより

進級試験実施

2020年(令和2年)も師走に入り寒さも増してきた中、太極拳の進級試験が12月5日(土)、元興津中学校体育館で実施された。試験の受験は、山岸先生から事前に候補者が発表される。今回の受験者は、江澤和代さん、染谷佳則さん、染谷美由紀さんの3名。

染谷さんは、「勝浦清心会」で活動され、11月から本会に入会されての受験となった。



全員が見守る中、簡化太極拳24式の演武

世間は、新型コロナの感染拡大が著しいが本会は、手指の消毒、ソーシャルディスタンス、マスクと十分な注意を払った上、換気は門屋副会長がまんべんなく管理、寒い中でも扇風機を回す徹底ぶりだ。

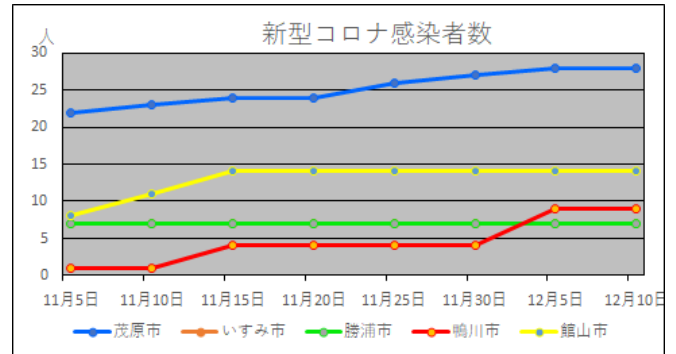
技の順番に注意しながら弓歩もしっかりと、演武曲が流れる中、緊張感を漂わせ演武を終了。

しばらくして、山岸先生から試験の結果が発表され、3名共に見事合格した。

新型コロナ対策進む

新型コロナウイルスが晩秋から猛威を振るい始め医療崩壊寸前の自治体が報道されるようになった。勝浦

近隣の市町の感染者も拡大している。



新型コロナウイルス感染者推移

12月10日現在、茂原市は28名と最多、次いで館山市14名、鴨川市9名、勝浦市・いすみ市7名と報告されている。(いすみ市は勝浦市と重複のためグラフは表示されていない)

本会が練習に使用している元興津中学校体育館トイレの手洗いが、コロナ対策で改修された。手洗いの水道の蛇口は、元はゲート式で手を触れて蛇口を開閉していたが、センサー式に改修され手を触れずに手洗いが可能に、同様に手洗い石けんの器具もセンサー式に改修設置された。



改修後の体育館のトイレ手洗い

勝浦市教育委員会が社会教育を進めながらも新型コロナウイルスの感

染拡大防止に尽力している姿勢が伺える。施設を利用する際は手洗い・消毒を励行しましょう。